

京都税理士協同組合ニュース

京税協

平成24年 1月25日
第136号



機上より富士を望む 広報委員 板倉 義守

発行所
京都税理士協同組合

発行人 平澤 政治
編集人 河村 澄子

〒604-0943
京都市中京区麩屋町通御池上ル
上白山町258-2
TEL (075)222-2311
E-mail kyozei@kyozei.or.jp

最新情報はこちら
<http://www.kyozei.or.jp>

年頭にあたり

理事長 平澤 政治



あけましておめでとうございます。組合員並びに賛助会員の皆様には、お健やかに新しい年をお迎えになったこととお慶び申し上げます。

昨年は3月11日にマグニチュード9.0という未曾有の東日本大震災と大津波が発生し、更に原子力発電所が倒壊して放射性物質が拡散するという大事故が起きました。また、台風12号の直撃を受けた紀伊半島などでは大きな被害に見舞われました。海外では10月にタイ中部で洪水被害が発生するなど自然災害が多発した一年でした。

日本経済はギリシャの財政危機に端を発した欧州債務危機や円高に振り回され、また、恒常的な株安とも重なり、景気回復も儘ならない厳しい年でした。

本年も震災と原発事故の爪痕は未だ癒えず、復興の本格化はいつになるのか、景気回復も不透明であり一日も早い回復が待たれます。

税制においては言われ続けていた消費税の増税について、2014年4月から8%、2015年10月から10%という改革案が決まったようですが、増税より先に議員定数は正や公務員改革等の改革をしなければ、国民は納得してくれないでしょう。

京都税理士協同組合は皆様の温かいご支援とご協力によって、厳しい環境にもかかわらずお陰様で40期も各事業が順調に推移していることをご報告いたします。

今年は組合創立40周年を迎えます。組合員並びに賛助会員の皆様のご支援によって、40年の年輪を刻むまでに成長しました。昨年12月に記念事業特別委員会を

立ちあげ、8月3日の総会当日に記念式典等の記念事業を実施すべく準備をしておりますのでご期待ください。

今期は理事長就任3年目の新年を迎えることになりました。昨年12月から税理士会支部へお邪魔をして、組合のPRをさせていただきましたが、この1月からは更に多くの支部行事に出席し、組合のPRを実施したいと考えておりますので、支部の先生方のご理解をお願い申し上げます。

組合事業の支柱である保険事業では、総合事業保障プランの保有契約高3,000億円の回復と、小規模企業共済等のキャンペーンの成功、そして全税共第27回全国統一キャンペーンの飛躍を期したいと考えております。

厚生事業は震災によって中止した一泊旅行を復活いたします。4月の8～9日に博多方面への旅を計画しておりますので多数のご参加をお願いします。

また、提携企業については、新しい企業の検索と提携内容の見直しを進め、皆様の利用の便を考えてまいります。

研修事業は皆様の36時間履修のお手伝いをすべく各種の研修を実施すると共に、昨年始めた両丹地区へのweb配信の本格的な実施に努めます。

新しい年も京税協は税理士会と表裏一体の関係を認識して、各種事業を実施してまいりますので、皆様の倍旧のご支援とご協力をお願いいたします。

結びにあたり、本年が皆様にとりまして、より良い年でありますよう祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。

第8回会館記念講演

開催日：平成24年4月16日(月)

講師：中部大学総合工学研究所教授
武田邦彦先生

詳細は改めてご案内いたします。

※前号で講師肩書きが誤っておりました。お詫びして訂正いたします。

第40回通常総会

開催日：平成24年8月3日(金)

場所：京都ホテルオークラ

詳細は改めてご案内いたします。

ご予約の程よろしくお願ひ申し上げます。

近畿税理士会京都府支部連合会・京都税理士協同組合主催
平成24年新春講演会

新春講演会・
新年賀詞交歓会

平成24年1月13日(金)
於…ウエスティン都ホテル京都



演題「どうなる今後の日本の政治経済」

講師 岩田 公雄 氏

読賣テレビ報道局特別解説委員

平成24年1月13日(金)、ウエスティン都ホテル京都において京都府支部連合会との共催で新春講演会が開催されました。

講師として読賣テレビ放送報道局特別解説委員の岩田公雄氏をお迎えし「～2012年を展望する～どうなる今後の日本の政治経済」をテーマにご講演いただきました。

岩田氏は、読賣テレビに入社して38年、座右の銘とされている「生涯一記者」の言葉どおり、世界中の事件を取材してこられた報道のスペシャリストです。1992年からは読賣テレビ製作で毎週土曜日朝8時から全国放送している情報番組「ウェークアップ!ぷらす」に解説員としてレギュラー出演。また「情報ライブ ミヤネ屋」でも政治・外交

などの解説を担当されています。

岩田氏は講演会の冒頭で「現場を見て伝える」ことを大事にしてきたと語られましたが、まさに現場を見た者にしかわからないニュースの裏側も交えながら、2012年に予想される政治経済の展望を興味深くお話しいただきました。

昨年発生した東日本大震災と原発事故、かつてない円高や経済の空洞化現象など現在の日本は諸問題を抱えて苦しい状況ですが「明治維新や第二次世界大戦を乗り越えてきた日本の底力を信じ、国家をあげて日本第三の開国を目指しましょう!」と力強く最後を締めくくっていただき、気の引き締まる思いで会場をあとにしました。

(広報委員 馬場佳代子)



岩田 公雄 氏

読賣テレビ報道局特別解説委員

プロフィール

1949年北海道旭川市生まれ
学習院大学法学部卒業後読賣テレビ入社、事件記者として、グリコ森永事件等国内の重要事件を担当した後、1987年にNNNマニラ初代特派員、NNNマニラ支局開設・初代支局長に就任。三井物産若王子マニラ支店長誘拐、日本赤軍潜伏事件、1989年6月の中国・天安門事件では惨劇事件の現場で取材に当たる。帰国後も北朝鮮ピョンヤンからの連続三日間の生中継をマスコミとして初めて実現したほか、自

衛隊のPKO活動ではカンボジアを始めモザンビーク、ルワンダ、中東ゴラン高原を取材。またミャンマーでは自宅軟禁中のアウンサンスーチーさんに単独会見を成功させるなどこれまでの海外取材国はニューヨーク同時多発テロとアフガン国境、サミット取材を含め40ヶ国を超える。

大阪大学人間科学部、立命館大学産業社会学部非常勤講師、21世紀(民間政治)臨調運営委員。

第47回 全税共 VIP君・ランちゃん チャリティーゴルフコンペ

優勝者の声

京都税理士協同組合・京都府支部連合会（共催）・全国税理士共栄会（協賛）
平成23年11月15日(火) 於：蒲生ゴルフ倶楽部



比良組 優勝

左京支所 鴨井 勝也

この度、全税共チャリティーゴルフコンペで幸運にも2度目の優勝をさせていただきました。この日は快晴とはなかったのですが、この時期にしましてはそれ程寒くもなく良いコンディションだったと思います。また蒲生ゴルフ倶楽部は過去に2、3度プレーしたことがありますが、結構相性が良かったので、厚かましくも密かに80台前半を期待してスタート致しました。ところがスタートのロングでいきなりの8。またその後もドライバーは右へ左へ、おまけに平均飛距離も190ヤード前後の有り様で、ダボやトリプルといった具合に大崩れの前半でした。後半は何とかアイアンが良くなったのでスコアは少しはましになりましたが、まさか優勝できるとは思ってもよらなかったです。ダ

ブルベリア様々です。幸運以外の何物でもありませんでした。

この日、スコアを気にせず楽しくラウンドさせていただきました同組の方々、誠にありがとうございました。そしてお世話下さいました関係者の皆様心よりお礼申し上げます。



伊吹組 優勝

園部支所 関本 孝一



久しぶりの優勝です。感謝・感謝・感謝です。しかも個人戦・団体戦のW優勝で、おいしいお肉もいただき、二重・三重の喜びです。本当にありがとうございました。

当日は、園部支所の吉田史樹先生と本間憲先生、そして福知山支所の中井正紀先生とのプレーで、気楽にラウンドできたのがよかったのか、たくさんたたいたところが隠しホールに入り、ハンデに恵まれた優勝でした。

蒲生ゴルフ倶楽部でのプレーは久しぶりでしたが、いいコンディションの下、気持ちよくプレーできました。ただグロスのスコアは、自分では満足できていないため、次回は練習をしっかりとした上でプレーしたいと思います。

当日は、朝早くから生保各社並びに京税協事務局の皆様や地区連絡委員会の先生方にお世話いただき、心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

●各組の入賞者

	鈴鹿組	比良組	伊吹組
優勝	西野 雅博 (東山)	鴨井 勝也 (左京)	関本 孝一 (園部)
2位	林 佳弘 (中京)	南 博光 (中京)	村中 研治 (左京)
3位	平井 信行 (宇治)	土井 三郎 (伏見)	尾川 宣之 (東山)
4位	古城 大二郎 (明治安田生命)	伊島 睦 (東山)	中居 章 (下京)
5位	秋山 達 (宇治)	河原林温朗 (中京)	倉本喜代春 (伏見)

●団体戦

優勝	上京・園部・宇治・福知山支所 (合同チーム)
2位	中京支所
3位	左京支所



鈴鹿組 優勝

東山支所 西野 雅博



優勝ありがとう!!!

ゴルフができることは、健康の証であり、かつ、健康増進に欠かせないスポーツとして3~11月までの間に取り組んでおります。また、ゴルフのマナーを通じて人生勉強ができることも良いことです。今回、平成23年度の最後のプレーで3回目の優勝ができて大変喜んでおります。最後にお世話役の皆様方に厚くお礼申し上げます。



全国税理士共栄会だより No.428 (2011年12月号)

事業承継、幹部社員の生涯保障、医療保障、健康生活応援
 色々な場面でご活用いただき ありがとうございました
 新しい年も全税共の事業をお役立て下さい

◆VIP大型総合保障制度
 経営者大型保障
 経営者及びそのご家族に大型保障で生涯安心の保障
 経営者保障総合プラン
 経営者の生涯保障、役員・幹部社員の高額生命保障
 などのご案内多彩な保障商品がそろっています。
 経営者スーパープラン
 ・がん保険、自動車保険、高度先進医療保険、生活習慣病特約など、医療保障全般のご提案。
 団体所得補償保障
 ・保険料は3%の超格安
 最高利率を適用。
 ・税理士には即座に届納、月額額面200万円まで
 最高1年間もしくは3年間保証
 ・利率が1.5%、入金がいつでも
 <満期も特優。>
 ※このほか、病気やケガで長期療養の心配があった時の収入減を補償する「団体所得補償保障」も別途ご提案。
 新・団体医療保障
 ・保険料は3%の超格安
 最高利率を適用。
 ・入院1日計日から給付、日払いも可能。
 ※このほか満期、先進医療、二次医療給付も特優ご提案。

◆全税共年金
 掛金は月額1万円から50K。生活設計にあわせて自由に設定できます。
 <取扱保険会社>
 ・第一生命・明治生命
 ・日本生命・信友生命・富国生命
 ◆健康保障事業
 ・ドレミを備えた最先端医療機器のご紹介
 ・人間ドックサービス
 ◆ホールインワン100万円保障
 ◆全税共ダイナースカード
 ◆全税共共シムルター

全税共の事業はホームページでご案内しています。http://www.zenseikyo.com/

全国税理士共栄会だより No.429 (2012年1月号)

皆さま、新年あけましておめでとうございます。
 いよいよ、「酉」の年、平成24年の幕が明けました。
 まず、東日本大震災、大津波、原発事故などで被災された皆さまが、災を置いて再び豊穡のパワーを身に取込み、花開いた新しい年を、力強く前進されることを心より祈念申し上げます。
 私ども全税共も其節の縁起に違い、VIP大型総合保障制度と全税共年金のさらなる普及に全力を注いでいる決意です。ことに、昨年の大災害で保険金支払いに迅速丁寧に対応された各保険会社のご協力もあって、昨年、『保額』の重要性が更に認識され、保険に対する期待やニーズが高まっています。
 私どもはこのニーズに応えるために、国や先の企業向けや経営者・幹部社員の生涯保障、あるいは豊かな老後づくりに関与するVIPと年金の普及に努めています。皆さまのお力添えをよろしくお願ひ申し上げます。
 平成24年1月

全税共の事業はホームページでご案内しています。http://www.zenseikyo.com/

両丹地区懇談会開催

平成23年11月25日（金）
 協議会 13:30～15:20
 懇談会 15:30～16:45
 会場 舞鶴グランドホテル

去る11月25日（金）、京税協・大同生命共催の両丹協議会と総務部門地区連絡委員会主催の両丹支所組合員との懇談会が開催された。会場は舞鶴市の「舞鶴グランドホテル」。

安井常務理事（保険第一委員長）の司会により始まった両丹協議会は平澤理事長、細川大同生命京都支社長の挨拶に続き、T-PEC社認定講師／アドバイザー前原達成氏を講師に招き「税理士必見！最新医療事情とセカンドオピオンの重要性」をテーマに研修が行われた。

次に明石大同生命京都支社舞鶴営業所長から商品紹介、浅海大同生命京都税理士共済支社長から現在の推進状況の報告が行われた後、大高副理事長の挨拶で終了した。

休憩の後、田中専務理事の司会により両丹支所組合員との懇談会が行われた。平澤理事長の挨拶の後、総務、保険、事業、地区連絡の各部門の担当の副理事長、地区連絡委員長より活動について報告が行われた。

その後に質疑応答が行われ、主な質問・要望として

- ・税理士法人の京税協での取り扱いと出資金、賛助会員の取り扱い、Web研修の詳細内容についての質問
- ・園部支所単独でのWeb研修の要望、組合PR制度へのお礼等の意見があった。これに対し、各担当副理事長等が適宜回答した。

5支所の組合員の先生方の京税協への期待の高さを感じた。

組合員の皆様の熱心な質疑応答の中、終了時間を迎え、懇談会は閉会となった。

その後、懇親会が太田専務理事の司会により小坂副理事長の挨拶、片又舞鶴支所長の乾杯で開宴となった。

私にとって、5支所の組合員の先生方とお話できる機会をいただき、大変貴重な時間であった。

和やかな宴は、辰巳副理事長の挨拶で閉幕となった。

（広報委員 伊藤政宏）

両丹協議会、懇談会に参加して

舞鶴支所 山田 忠雄



急に寒くなり雪が心配されました11月25日、西舞鶴の「舞鶴グランドホテル」で開催されました両丹協議会及び懇談会に参加させていただきました。当日は平澤理事長をはじめ役員の方々には月末のお忙しい中、遠方までお越しいただきまして誠にありがとうございました。前半の研修会で「三大疾病の早期発見及び早期治療」の講演を聞き、10数年健康診断をさぼっています私にとっては大変耳の痛いお

話でした。今後は年1回の人間ドックを義務付け、例年正月明けから行われます雪かきトレーニングによって免疫力を高め、三大疾病に負けない体力を付けたいと思います。

両丹地区は遠方のため、京税協の業務になかなか出席できませんが、今後とも両丹地区に対しましてご支援を賜りますようお願い申し上げます。



同好会だより

ニューフェイス!!

サイクリング同好会

「サイクリング同好会」は、このたび晴れて京都税理士協同組合認定同好会の一員に加えていただきました新米の同好会です。この場をお借りして、認定いただいた御礼を申し上げますとともに、当サイクリング同好会の存在を組合員・賛助会員の先生方にPRさせていただきたく存じます。

昨今、地球環境にやさしく、また運動効果も非常に高いとされて、自転車が注目を集めています、そのような理屈抜きに単純に乗っていて大変楽しい乗り物です。

その楽しさを多くの人と共有し、そして広げていきたいという思いから、当サイクリング同好会（会長：堀口裕弘）は発足しました。桂川サイクリングロードで嵐山へ、電車を利用して滋賀から岐阜へなど様々な場所へ、すがすがしい空気と気分を求めて活動しております。ほとんどの会員は自転車に乗り始めて2年もたたないほぼ初心者ばかりですが、少しばかりの間に驚くほど遠くのところまで行くことができるようになりました。また、当サイクリング同好会は、バリバリの体育会系ではなくお気楽で楽しい「fun ride」をモットーに活動しております。サイクリングを通じて、日ごろの運動不足解消と増えすぎた体重減少という目的も持っているのですが、例会後には「打ち上げ会」を行うことが通例となっていて、消費したエネルギー以上の食べ過ぎと飲み過ぎとなってしまうことがしばしばなので、



あまりその効果は上がっていないのが実情です。気軽に無理なく始めることができるのが自転車のいいところだと存じますので、ぜひとも多くの先生方に参加していただければ幸いに存じます。



連絡先

伏見支所 堀田 浩昭

TEL : 075-612-6990



なが——い、おつきあい。

貯める	借り入れる	運用する
備える	積み立てる	管理する

京都銀行は、さまざまなシーンで
皆様を応援します。
お気軽にご相談ください。

飾らない銀行
京都銀行
<http://www.kyotobank.co.jp/>

更科



下京支所 **高橋健太郎**

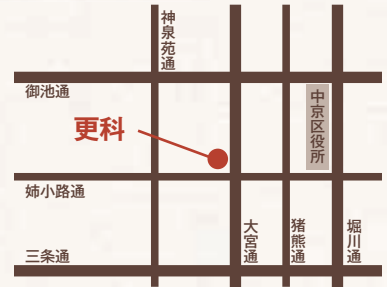
更科と言えば三代江戸蕎麦の一つ...ではありますが、ここは至って大衆的な食堂です。二条城の近くといういいロケーションで、建物の外壁は朱色でとっても粋。観光客が多いので外国の方用に英語の案内看板もあります。

メニューの代表格と言えば割子そばでしょう。五つにお蕎麦が分けられ、そのうちの一つには金箔も乗っています。とろろや大根おろしなどが付いており、それぞれの味を楽しめます。鴨せいろも評判高く、少し甘みの有るそばに良く合う美味しいダシで、値段の割にお得感たっぷりです。私がよく注

文するのは京風きつねそばです。葛がひいてあるとろみのついた汁で、いつまでたっても冷めないため、口の中が火傷することもしばしばですが、それがまたくせになります。

ラインナップは豊富ですので、麺だけでは物足りない方には、丼も多種用意されていますし、定食メニューも多数あります。まだメニューの半分も食べていないと思います。また、店内に所狭しと掛けられている全国の絵馬がお店の雰囲気とマッチして、料理が出てくるまでの時間も飽きずに過ごせます。

ここぞと気張っていくお店ではありません。それじゃ今日は更科へ、と気軽に何度も通えるお店です。



更科

中京区大宮通姉小路上ル12
TEL 075-841-5933
FAX 075-822-4304
営業時間 11:00~19:30
11:00~17:00 (祝)
定休日 日曜日

NEW にとっておきのお店

大好評の「とっておきのお店」がリニューアルしました

— 飲食店に限定せず、お店ならなんでもOK —

ジュエリーショップ

スポーツ、レジャーの店

名物屋台

かわいいお花屋さん

ペットショップ

雑貨ショップ

おもしろい体験工房

きょうと

柏家宏之菓舗

左京支所 **梶谷知代**

どこかへお手土産として持っていく時、ちょっとお遣い物にしたい時、何がいいかしら？と悩まれたことはありませんか？そこでご紹介するのがこちらのお店です。神楽岡にひっそり佇むお店は見過ごしそうです。

こちらのお菓子はこだわりの厳選された材料が使われ、一つひとつ丁寧に手作りされています。和菓子もケーキもとっても美味しいですよ。特に「千種の季彩」(ちぐさのきさい、



一箱2,100円から) はとても京都らしく、一口ずつの和菓子が四季折々の内容で箱にぎっしり詰められています。政財界、芸能界や、全国からの注文が絶えないそうです。面白いお話をお聞きしました。「森ビルの森です。100箱送ってほしい」と注文の電話があったそうです。そんなもん何処の誰かもわからん人に、100箱も無理です。とお断りになったそうです。後から六本木ヒルズのオーナーと解り、「しもたー」と後悔されたとか。

ケーキは名古屋のマキシムドバリーで修行されたお嬢様が、写真のようなオリジナルケーキを、持って行った写真をもとに、作って下さいます。季節感一杯のケーキはお口の中に入れるとほっぺたが落ちるより顔中とろけるような美味しさ。特にロールケーキは絶品ですよ！ 一度おためしあれ～。



きょうと 柏家宏之菓舗

左京区吉田神楽岡町60番地
TEL 075-771-6529
FAX 075-751-9128
営業時間 9:00~18:00
定休日 日曜日・第三月曜日



4年ぶりとなる一泊旅行は「博多の旅」を企画いたしました。昨年中止となった熊本の旅の要素を盛り込み、現地でしか味わうことのできないご当地グルメを厳選いたしました。2日目はゴルフコース・観光コース・フリーコースからご選択いただけます。

1日目

●ご当地グルメ

1日目の昼食は博多を代表するグルメ「博多のもつ鍋・水炊き」をご用意いたしました。

博多で生まれ、博多で育まれた、伝統の味をお楽しみください。

夜は明太子でも有名な老舗料亭「稚加菜」にて宴席をご用意しております。

通常の会席ではなく、旬の食材を生かした厳選したメニューをお楽しみください。



●宿泊ホテル

繁華街中州の下真ん中にオープンしたニューホテル「ホテルリソル博多」にご宿泊いただけます。

ビジネスホテルですが、2011年10月にオープンしたての新しいホテルで、大浴場もありますので、ごゆっくりとおくつろぎください。

2日目

●ゴルフコース

歴史の古都・大宰府の丘の上にある名門の丘陵コース・大宰府ゴルフ倶楽部にてプレーするプラン。

ホールごとの万葉歌碑や四季の花木に包まれたゆとりのラウンドをお楽しみください。

●熊本観光コース

九州新幹線を利用して熊本を訪れます。

見所はなんといっても「熊本城」。桜の名所としてもよく知られ、当日はきっと満開に…

昼食は熊本でおいしいもの食べるならココといわれる「五郎八」で郷土料理をどうぞ。



●フリーコース

新幹線出発時間までご自由にお過ごしください。

市内観光やお食事など自由に設計していただけます。

(ただし添乗員や昼食は付きません)

福利厚生事業

親睦旅行

奮ってご参加ください。

うまもん巡り
かんなり

平成24年4月8日(日)～9日(月)

行き先 博多方面

※詳細な旅程やお申込みは正式な案内をご覧ください。

税理士協同組合の報酬自動支払制度

税理士報酬専門の口座振替による自動集金システムです。

右ホームページより
利用申込書を作成し新規お申込み
いただいた先生へもれなく
クオカード¥1,000分
プレゼント!

新規お申込みを
ご確認の方はこちらへ

クリック

報酬自動支払制度 検索

関与先1件から
ご利用できます。

e-NET(オンライン型)とPOST(郵送型)の
2つの方式から選べます。



税理士協同組合事務代行社
株式会社日税ビジネスサービス

【お問い合わせ・資料請求は】

☎0120-155-551

〒163-1588 東京都新宿区西新宿 1-6-1 新宿エルタワー 29 階

～御池麩屋町 京税協でほっこり～

お 御 変 たい む ふ

● 租税教室と未来

右京支所 國場 淳



租税教室は小学校に派遣されることが多いのですが、小学生は税金に対して先入観がありませんから講師の思いがスーと子ども達に入っていくような気がします。

私の場合、まず、「税金とは何か」を話します。いくらかの説明の後「税金は、みんなのお父さんやお母さんが一生懸命働いて稼いだお金からも取られるよ。稼いだお金が税金の分だけ減ってしまうね」と、敢えて悪いイメージを持たせます。ここで子ども達に税金の感想を聞くと「払いたくない」と返ってきます。次にDVD「マリンとヤマトの不思議な日曜日」を見せます。これは小学生の姉弟が、妖精の力で税金が無くなった世界を経験する17分のアニメです。とてもうまくできていて子ども達はアニメに引き込まれながら税金の使われ方をしっかり学習します。DVDを見た後、もう一度税金について感想を聞くとほとんどが

「嫌だけどがんばって払う」と返してくれます。子ども達の中で税金は「取られるもの」から「納めるもの」に変わります。授業の終盤は「税の平等な負担」について、誰がどのようにして決めるのかを話します。多くは選挙を通じてですが「自分で決める」ということを伝えます。他人に任せるのではなく自分に関わることができることを話します。最後に、税金を「納める」もの、「自分や自分の親しい人たちに返ってくる」もの、そして、「自分でその仕組みや用途について決めることができる」ものとして、積極的に関わって欲しい、と締めくくります。

さて、私が幼かった1960年代は、高度成長期で大人、特に男性は仕事第一でした。お陰で日本は豊かになりましたが、それと引換えに失ったものがあります。人間関係が希薄になったのもその一つでしょう。税金についても不満は

● 太郎、れいとの日々

東山支所 西澤 小百合



もうすぐ21世紀が始まるというとき、我が家にゴールデンレトリバーの太郎と99%アメリカンショートヘアーのれいという大と小の新しい家族が増えた。それから彼らといつも一緒、和やかで楽しい日々を送っている。ごく普通の生活の中に幸福がある、これからも。

彼らとの出会いは、偶然だけどやはり何かの縁を感じる。

1999年10月のある日曜日、庭で懸命に鳴いていたれい。その日砂を買いに行き帰ってきたら冷蔵庫の裏で安心して眠り、あるときは台所に立つ私のエプロンに必死によじのぼってきたけなげな姿は今でも忘れられない。翌日から急に寒くなったのだけれど、ここというときにはふんばらな



れい

ければならないことを小さいながらも知っていたのだ。そして、12月には、太郎がやってきた。初めて対面した全く同じ2匹のうち右の子が本当に私にウインクしたので、その子に決めた。太郎の祖先はカナダのチャンピオンだったそうだけど何のチャンピオンだったのかな。いたずらのチャンピオンだったら分かる気がするのだけど。とにかく来たその日からいたずらを見つける天才、これまで1日足りともいたずらを欠かしたことがない。そんな太郎も無事？立派なゴールデンになった。太郎が来たその日は、毛が逆立って飛び上がっていたれいだったけど、今では仲良し。言葉でなくても心は通じ合うのだ。



太郎

思い出の旅行記、趣味体験記、好きな人物（歴史、スポーツetc）、などなど自由に寄せてください！



口にするが納税意識や税改正につながる選挙には関心が低く、まるで税金は他人の誰かが決めて、知らないところで使われているかのようにも感じます。他にも自然環境や国の安全保障等の問題、身近なところでは生活の場である地域の安全安心が他人任せになってしまったようです。

しかし、昨今私は失われたものが取り戻されつつあるような気がしています。選挙の投票率は低いままですが、グリーン購入（環境に配慮した品物を買う等）や各種ボランティアの活動、父親の地域参加等です。まだまだですが、私も自分自身と未来を託す子ども達のために、租税教室での小学生との交流をはじめ、できるところから取り戻しに行こうと思っています。



太郎は無邪気で天真爛漫、獣医さんも美しいと絶賛のれいは、自分のペースを持っていて凜という表現が似合うように思う。特にれいは外を知らず、家の中という与えられた環境の中で、自分の楽しみを見つけ満足している。人はとかく自分の置かれた環境に不満を言いがちであるが、そういうところは見習うとともに、彼らにはここしかないのだから気遣ってあげなければいけない。また、世の中は速いペースで進んでいっているが、彼らは変わることがないことに気づく。世の中の動きに順応しながらも、変えてはいけないものがあるように思う。太郎のつぶらな瞳に癒され、れいの美しいたたずまいに学んでいる。自分が世話をしているつもりでも、改めて世話になっているのは自分のほうではないかと思ったりする。彼らの存在は大きい。

それにしても飼主と愛犬、愛猫は似てくるという。どちらが似ていくのか分からないが、私は太郎に似てきたかな？ れいにも似てきたかな？

京税協・支部連・厚生会共催／大同生命協賛

奮ってご参加ください。

第48回 大同チャリティーゴルフコンペ

平成24年4月20日(金)

蒲生ゴルフ倶楽部

つながる、生まれる、 地域の絆

京都信用金庫は
人と人、企業と企業の絆を育む…
そんなコミュニティ・バンクを目指し
努力してまいります。



京都市下京区四条通柳馬場東入
TEL(075)211-2111
<http://www.kyoto-shinkin.co.jp/>

NSS口座振替システム「かつ・かいしゅう」Ver.2のご案内

口座振替を活用した 集金業務のご提案

関与先さまにおすすめください。
1件からお引受けが可能です。

☆ご利用例

- 通信サービス業(サーバー利用料、保守料)
- 介護サービス業(施設料、負担金)
- 各種会費(OB会、組合費)
- 不動産業(家賃、管理費、駐車場代)

※関与先さまが口座振替を開始された場合は紹介手数料をお支払いいたします。

委託会社(お問合せ先)

NSS 日本システム収納株式会社

0120-700-676

詳しくは当社HPをご覧ください。 <http://www.nss-jp.com/>

シリーズ

路線バスのたび



京都市バス11番に乗って



市バス 11番

今回、三条京阪から山越中町まで行く市バス11番で地元の山ノ内から乗車し嵐山方面に向かいました。私自身、京都市右京区に約20年住んでおりますが、いつでも行けるとい

う気持ちがあり、なかなか地元の神社など行くことができなかったため、思い切って行ってみることにしました。



広隆寺

「太秦広隆寺前」で下車、広隆寺へ。広隆寺は聖徳太子から仏像を賜った秦氏が建立した京都最古の寺院で、国宝第一号の弥勒菩薩半跏像を蔵します。秦氏は中国から帰化した氏族で、葛野郡（現在の右京区南部・西京区）を本拠としていました。

しばし飛鳥時代の趣に浸っていました。

次に「有栖川」で下車、斎宮神社へ。有栖川は斎川とも呼ばれ、伊勢神宮へ仕える斎宮に選ばれた皇女が身を



斎宮神社

清める川です。近くにある「斎宮神社」は有栖川で身を清めた皇女の仮殿として建てられた野宮の旧跡が由来です。意外とこぢんまりとした神社です。

斎宮神社の近くにある車折神社へ。車折神社は後醍醐天皇が嵐山に遊行したときに、社前で牛車の轆（ながえ）が折れ動かなかったことから、ご神威を畏れ、門前右側の石

を「車折石」と呼んだことが由来です。境内の中の芸能神社は芸能関係者の信仰が厚いためか、朱塗りの玉垣にはその名前が多く、自分の知っている芸能人を見つけることも楽しみの一つです。また最近流行のパワースポットとして、



落柿舎

清めの社があり、私もパワーを頂けるよう手を合わせてきました。

そこから少し足を伸ばして鹿王院へ。こちらは室町時代の三代將軍足利義満が寿命を延ばすことを祈願して建てた寺です。庭に向かう参道のもみじは最盛期でした。庭にある舍利殿は後に建立された金閣寺を思い出させます。本堂の義満像や舍利殿内部をゆっ

くりと拝観ができ、充分堪能しました。

鹿王院から嵐山へ。嵐山に着き、昼食をうなぎで有名な廣川でいただきました。

そして、もみじで有名な二尊院へ。道中に落柿舎があり、こちらは庭の柿を売る契約をした後、柿が台風ですべて落ちてしまったことが由来で、松尾芭蕉の弟子、向井去来の別荘でした。



二尊院

落柿舎から二尊院へ。こちらは嵯峨天皇の勅により建立された寺院で、総門は伏見城の薬医門が移されたものです。総門の参道は「紅葉の馬場」と呼ばれ、もみじの名所です。

▶ 広報委員 伊藤 政宏

12月中旬にもかかわらず、もみじは非常に優雅でした。

二尊院から清涼寺へ。こちらは嵯峨釈迦堂と呼ばれ、浄土宗の祖 法然上人が7日間おこもりされた寺院です。



清涼寺

清涼寺の近くにある有名な豆腐屋、『嵯峨豆腐 森嘉』へ。こちらは150年以上の歴史があり、いつも行列ができております。私も並んでおみやげに「白豆腐」を買いました。食べてみると絹ごしのなめらかな感じとクリーミーさを引き出しており本当に絶品です。

嵐山のたびもそろそろ終盤。

ちょうど嵐山では12月9日から18日まで嵐山花灯路が開催されるため、ライトアップされる渡月橋へ。道中には嵐山オルゴール博物館があり、偶然ピエロが玄関でオルゴー

ルを鳴らしていました。

少しお腹が空いたため、最寄りにある中村屋総本家へ。このコロッケは揚げたてホクホクで衣がサクサクして美味しかったです。



嵐山オルゴール博物館

また近くにある嵐山で有名な和菓子屋の老松へ。こちらではおみやげに、御所車を模した押紋菓子を買いました。

嵐山花灯路が始まるまでしばし喫茶で休憩。

いよいよ嵐山花灯路がスタート。花灯路は京都の夜の新しい



嵐山花灯路

風物詩を目指して、平成15年東山から始まり、平成17年から嵐山で実施されています。正直あまり期待せずに行ったのですが、実際見てみますと、予想以上に幻想的で華やかでした。冬の風物詩として一度みられてはいかがでしょうか。



人を思う。未来を思う。

商工中金

中小企業による
中小企業のための金融機関

京都支店 TEL : 075 (361) 1120

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町159-1
(最寄り駅 地下鉄烏丸線四条駅)
<http://www.shokochukin.co.jp/>

企業のために、
経営者とともに。



DAIDO 大同生命

京都税理士共済支社・京都支社/
京都市中京区烏丸通リ三条下ル饅頭屋町595-3
TEL 075-256-7102

理事会報告

第5回理事会

平成23年度第5回理事会を12月16日(金)午後4時30分より開催。当日の出席状況は次の通り。

理事43名 監事4名 相談役3名

【決議事項】

次の第1号～5号各議案が承認可決された。

第1号議案 組合加入承認の件

個人組合員8名、賛助会員8名が加入承認。承認の結果、個人組合員は1,264名、法人組合員69社、出資金額1億855万円、賛助会員247名、加入率は83.2%となった。(申込順・敬称略)

(個人組合員)

- 堀口貴子(下京) ○福田和晃(東山) ○青木清治(宇治)
- 小山 敏(伏見) ○金子 勉(左京) ○小林真由美(伏見)
- 橋本好弘(中京) ○白木勝博(東山)

(賛助会員)

- 高田美佳子(上京) ○糸井正樹(宮津) ○瀬口絵美(下京)
- 北澤達夫(下京) ○市木雅之(下京) ○橋本太志(上京)
- 齊藤誠吾(下京) ○森本奈尾子(中京)

第2号議案 賛助会員功労金支払承認の件

- 白木勝博(東山・組合員へ移行)
- 小山 敏(伏見・組合員へ移行)

第3号議案 創立40周年記念事業「特別委員会」設置の件

第4号議案 旅費規程改定の件

第5号議案 同好会設立承認の件(サイクリング同好会)

【報告事項】

(総務部門)

総務委員会

- ①財務報告
- ②組合行事日程
- ③各支部における組合PR実施状況について
- ④全税共文化財団が行う助成募集要項について

広報委員会

- ・京税協ニュース第135号発行報告

地区連絡委員会

- ①両丹懇談会開催報告 11月25日(金)
- ②厚生行事(旅行)開催要領について
平成24年4月8日(日)～9日(月) 九州方面
- ③大同ゴルフコンペ開催要領
平成24年4月20日(金) 蒲生ゴルフ倶楽部

その他

(保険部門)

保険第一委員会(大同生命)

- ①定例研修会(11月1日)開催報告
- ②大同保険推進協議会(4税協)開催報告
10月28日(金)～29日(土)
- ③両丹協議会開催報告 11月25日(金)

保険第二委員会(全税共ほか)

- 第26回全国統一キャンペーン
・生保別入賞者一覧
・表彰式、祝賀パーティ開催要領

(事業部門)

事業委員会

- ①平成24年版「提携企業便覧」発行について
- ②平成23年分税務便覧の販売状況について
- ③提携企業・提携内容追加について

出版委員会

- ①平成23年分税務便覧 修正及び事後対応について
- ②次期委員の人選について

研修委員会

- ①各研修講座の開催状況について
- ②第1回両丹WEB研修開催報告(11月17日(木))

組合の動き

平成23年

12・1	研修・短期講座 「最近の税制改正を踏まえた年末調整・確定申告の留意点」 講師：永橋利志先生 参加：114名
12・5	研修・短期講座 「年末調整の仕方について」 講師：藤原智緒先生 参加：40名 法規委員会〔書面審議〕(「旅費規程(案)」について)
12・7	研修・短期講座 「不動産の実務家による財産評価基本通達」 講師：不動産鑑定士・(株)国土工営 西脇則之先生 参加：87名
12・9	研修・勉強会 「税務に影響を与えた裁判事例第4回」(全5回) 講師：名城大学法学部准教授 伊川正樹先生 参加：33名
12・12	保険第一委員会(組合PR用台本の作成について)

12・13	研修・短期講座 「財産評価における諸問題」 於 サンプラザ万助(福知山市) 講師：不動産鑑定士・(株)国土工営 西脇則之先生 参加：40名
12・16	正副理事長会・常務理事会・理事会 役員・委員合同忘年会 於 京都ホテルオークラ
12・20	京都新聞社会福祉事業団にゴルフコンペ等のチャリティーを寄託
12・28	仕事納め

平成24年

1・4	仕事始め
1・6	広報委員会(第136号編集割付)
1・10	近畿税理士会新年賀詞交歓会出席 於 帝国ホテル大阪

1・13	支部連・京税協共催 新春講演会 於 ウェスティン都ホテル京都
	近畿税理士会 京都府支部連合会 新年祝賀会出席 於 ウェスティン都ホテル京都
1・14	正副理事長会・常務理事会・新年会
	広報委員会 (第136号ゲラ校正)
1・16	名古屋税理士協同組合新年賀詞交歓会出席 於 ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋
	広報委員会 (第136号ゲラ再校正)
1・18	全税共第26回全国統一キャンペーン優績営業職員表彰式・祝賀パーティー 於 京都ホテルオークラ

1・19	研修・勉強会 「税務に影響を与えた裁判事例第5回」(全5回) 講師：青山学院大学法学部教授 三木義一先生 名城大学法学部准教授 伊川正樹先生 参加：33名
1・20	出版委員会(平成24年分税務便覧の頁構成の検討等)
1・23	研修・短期講座 「贈与税と譲渡所得税の基礎実務」 講師：熊谷宏臣先生 参加：48名(1月18日現在の数字です)
1・25	「京税協」第136号発行

京都市からのお知らせ

■住民税について

◆給与支払報告書の提出及び特別徴収の実施について

平成23年中に支払った給与に係る「給与支払報告書」の提出期限は平成24年1月31日です。給与受給者の平成24年1月1日現在の住所地の市町村(退職者については、退職日現在における住所所在地の市町村)に提出してください。

なお、税制改正により平成24年度から給与支払報告書(個人別明細書)の様式が一部変更されていますので、記入の際は注意してください。

また、原則として給与支払者は、すべて特別徴収義務者として個人住民税を特別徴収していただくことになっています。特別徴収を実施していない給与支払者については、平成24年度の住民税から特別徴収を実施していただきますようお願いいたします。

◆インターネットによる電子申告について

地方税ポータルシステム(eLTAX:エルタックス)を利用して、給与支払報告書や給与所得者異動届出書の電子申告ができます。詳しくは下記ホームページをご覧ください。
【エルタックスホームページ】<http://www.eltax.jp/>

【京都市の提出先及び問合せ先】

〒604-8171

京都市中京区烏丸通御池下る虎屋町566番地の1
井門明治安田生命ビル5階

京都市行財政局税務部法人税務課特別徴収担当

TEL 075-213-5246

世界遺産
二条城一口城主募金

国宝・重要文化財建造物の
本格修理工を進めるため、
御支援、御協力をお願い申し上げます。

お問い合わせ:
京都市 元離宮二条城事務所
☎ 075-841-0096
<http://www.city.kyoto.jp/bunshi/nijojo/>

所得税の寄付金控除及び住民税の
寄付金税額控除の対象となります。



平成二十三年度二条城本格修理工開始
二条城は
新たな城主を
お迎えします

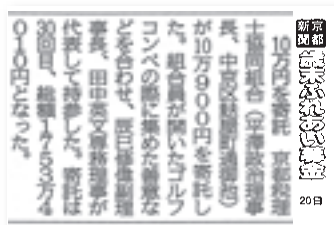
お知らせ NEWS

▼チャリティー寄託の報告

毎年恒例のチャリティー寄託は、去る12月20日、辰巳修偉副理事長と田中英文専務理事が京都新聞社を訪問し、年2回開催のゴルフコンペ(今期は東日本大震災のため1回開催となりました)に実施するチャリティーとその他組合員の善意を併せ、計100,900円を京都新聞社会福祉事業団に寄託いたしました。

当組合からの寄託は今回で30回目、総額17,534,010円となりました。

誌面をお借りして、善意をお寄せくださいました皆様へ厚く御礼を申し上げます。



▼提携企業について……………事業委員会

下記の通りご案内いたします。

〈医療法人社団洛和会 洛和会音羽病院健診センター〉

下記④、⑤のコースが追加されました。

- ① 1泊2日ドック 65,730円(税込) / 1人
- ② 半日ドック 39,900円(税込) / 1人
- ③ 脳ドック 42,000円(税込) / 1人
- ④ がんドック 94,500円(税込) / 1人
- ⑤ エグゼクティブがんドック 136,500円(税込) / 1人

*④、⑤はPET-CT検査を含んだコースです。

*関与先様もご利用いただけます。

※ご不明な点がある場合やご利用いただきました際は、お手数ではございますが事務局までご連絡ください。

(担当:阿部)

志賀越みち

京の文学散歩

著者 伊集院 静

広報委員 上埜 諭子



この作品は、直木賞作家で、最後の無頼漢小説家と呼ばれている伊集院静が、「構想してから20年。人生における恋愛の意味を問い、80年代に3年間暮らした事のある京都への思いを吐露した力作だ」と新聞評に書かれていたものだ。

時代は東京オリンピックの1年前、世の中は新幹線や高速道路建設に象徴される高度成長時代の走り…。昭和38年初夏、大津から比叡山の中腹をとおり東大生・津田雅彦が京都に入る古道、志賀越みちを徒歩で越えていた。志賀越みちとは京都市左京区北白川をとおり大津市山中町を越えて志賀里町へ抜ける道で、京都と近江をつなぐ道をいう。

学業に身が入らず東京での生活を持て余していた雅彦は、祇園にある同級



生・久家祐一の実家が経営するお茶屋・喜美屋に滞在するつもりだった。この時代、ライカのカメラを持って旅行する雅彦は、祖父の代から続く中堅貿易会社の社長の息子、いわゆるお金持ちのお坊ちゃんと言う事になるのだろう。

雅彦は祇園がどんな「町」か、芸妓、舞妓とは何かを知らなかった。



祇園町の発祥にはさまざまな説があるようだが、寛永年間（1624～1644年）、祇園社（八坂神社）の西門から大和大路通りにいたる道の端に、わずか数軒の農家がある祇園村があり、この祇園村に、祇園社へ参詣にきた人や、東山連峰の名勝巡りにきた人が休憩に立ち寄る水茶屋が建ったのが起源といわれている。町の領域としては建仁寺が南端、そこから四条通りを渡って新橋の通りが北端、南座の少し手前、縄手通りが西端で、東端は八坂神社の前、大和大路通りを含めた連峰の麓で、広さから見るとときわめて狭い一角だ。

お茶屋・喜美屋ではじめて見聞きすることに、とまどうばかりの雅彦だった。そんな雅彦が建仁寺で一心不乱に祈る美しい少女を見かけた。今まで見た事



のないほどの優雅さを持つその姿をみて動けなくなってしまった雅彦に、彼女は微かにほほえんだ。それが切ない恋の始まりだった。

建仁寺で見かけた少女が祇園で一番の売れっ子の舞妓・真祇乃であることも喜美屋で初めて知り、その真祇乃と手紙のやり取りを仲介してくれたのが喜美屋の見習い・久美だった。

貧しい家に育ち、祇園の舞妓になっ

た真祇乃にとって、雅彦との付き合いは祇園にいられなくなるかもしれない。そんな客以外の男との付き合いを禁じている祇園のしきたりを知りながら、雅彦と真祇乃を応援する喜美屋の久美、舞妓芸妓の世話をするキミ、そして祐一たちの情の深さに心打たれるような思いがした。立場の違いすぎる恋ゆえに、いずれは真祇乃が身を引く事を、祇園で育った人間だから知っていたのだろう。

真祇乃を身請けしようと、連日連夜、大金を使って遊んだ九州の炭鉱王が落ちぶれていくのを、何事もなかったように受け流していく祇園という町の強かさ。

お金というものに縛られて、幼い頃から自分を売ってこななければならなかった真祇乃にとって、雅彦の単純でまっすぐな瞳は、何者にもかえ難い宝物だっただろう。そして雅彦の眼に映る真祇乃は、ひたすら綺麗で純粋な存在だった。

雪の降る花背で、雅彦の頬を叩いて、走り去っていった真祇乃の怒りは、現実という立場から逃げられない彼女の叫びだった。永い歴史をもつ祇園という町の掟が二人を引き裂いていた。「この町には奥がありますよってに……。その奥にはまた奥がおすのや。気いつけへんとのみこまれてしまいますから…」雅彦の耳の奥に誰かの声が響いた。

昭和30年代の京都の美しい四季の移ろいや、祇園に受け継がれてきた「しきたりと行事」を、祇園に生きる女たちの姿を背景に、男と女の間に流れる深い川、溝の深さを伊集院作品の文体に嵌め込まれると、平凡な恋愛物語が上品な大人の色気が感じられる作品に変化するように思うのは私だけだろうか？

